



医学統計研究会の現況

平成 23 年度 会報

Vol.7

1. 平成 23 年度の活動と事業は以下のとおりです。

I. 事業期間

平成 23(2011)年 4 月 1 日 ～平成 24(2012)年 3 月 31 日

II. 事業の成果

(1) 新規事業

- ① 2011 年 3 月 11 日に未曾有の東日本大震災が起きた。そして、その翌日（3 月 12 日）に、特定主題セミナー2011「臨床検査値の変動と評価」を開催した。その折には、交通網の乱れなどにもかかわらず、講師の方々がかけつけてくださり、予定どおりに、セミナーを開催した。ただし、交通網や震災の影響で予定どおりに参加(聴講)できた方は少なかった。そこで、同主題の内容を活かした特定主題シンポジウム 2011「安全性の評価:有害事象の因果関係を質す」を 2011 年 9 月 17 日に開催した[p.2,Ⅲ-1(2)を参照].
- ② 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、欧文誌“Cardiovascular Intervention and Therapeutics”の 3 編の論文稿の依頼審査 (Review) を行った。
- ③ 2005 年から継続してきた特定主題セミナー「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」のすべての参加者を中心に、企業におけるデータ・マネジメントの部門の方々とともに実際の業務とその周辺の諸問題を議論の俎上にのせ、「実践活動報告会」を 2011 年 6 月 10 日に開催した[p.2,Ⅲ-1(1)を参照].
- ④ 従来から追跡してきた医療の場における「集団から個へ」の評価を主眼におき、特定主題シンポジウム 2011「個の医療に対する最新の話題」を 2011 年 11 月 19 日に開催した[p.2,Ⅲ-1(4)を参照].
- ⑤ 医薬品の開発における「戦略 (Strategy) と「戦術 (Tactics)」を積極的に捉えるため、早期の臨床開発の諸問題を俎上にのせた特定主題シンポジウム 2012「初期臨床開発の意思決定」を 2012 年 2 月 4 日に開催した[p.3,Ⅲ-1(6)を参照].

(2) 継続事業

- ① 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、昨年に引き続き、論文誌へ「医学統計入門」の連載[4]を行った：
下川敏雄・松原義弘・後藤昌司. 統計的視覚表現法. 日本心血管インターベンション治療学会誌(CVIT),3(3),171-185,2011.
- ② 特定主題セミナー2011「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」も 7 回目の開催を数え、本研究会の「目玉」の事業ともいえる形式で定着している。平成 23 年度は、講師の方々のご都合と日程の関係で 2 日間(終日)で開催した[p.3,Ⅲ-1(5)を参照].

- ③ 定例シンポジウム 2011「医療で必要とされる統計的基礎知識」は 10 回目を数え、平成 22 年度に続き「基本に還れ」の主旨のもとに医学・医療における臨床評価の過程で必須の統計的方法論の基本とその実践・活用が解説・議論された[p.2,Ⅲ-1(3)を参照].
- ④ 医学統計学に関わる諸種の主題の研究・開発および地方における啓発活動の一環として、夏季セミナー2011（大分）と秋季セミナー2011（鹿児島）を開催した：夏季セミナー2011 では、若い会員の人たちの「博士学位論文」の主題が俎上にのり啓発的であった。また、秋季セミナー2011 では、最新の話から「古典」にまつわる話題まで、大変に活発的な議論があり、有意義な印象に遺る会合になった。
- ⑤ 2010 年に引き続き、「医学統計学・疫学分野の最前線」を主題に掲げた平成 23 年度山梨大学グローバル COE シンポジウムを、本研究会の後援で 2011 年 11 月 2 日に開催した。

(3) 共同開発事業

e-learning 型医学統計学習システム(PSL:Productive Self-Learning System of Biostatistics)『医学統計学習塾』（相関・単回帰解析の過程）の共同開発を継続している。

(4) 技術指導事業

- ① 会員から要請された臨床試験に関わる二三の実際業務について相談・指導を行った。とくに、医学関係の博士学位論文に関わる統計的データ解析を指導した。
- ② 本研究会に所属している会員の博士学位取得に向けての研究を指導・支援した。平成 23 年度に博士(学位)を取得した会員が 5 人にのぼっている。

(5) 連携事業

- ① 2010 年 6 月より開始したスタディ・グループ「統計科学におけるシミュレーションの過程」（代表：伊藤雅憲）の活動を共同で推進し、二三の方法論の知見・作品を発表した。
- ② 大分統計談話会の第 44 回大会(2011 年 10 月 13-14 日)と第 45 回大会(2012 年 2 月 16-17 日)の開催を支援し、共催した。

III. 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

- (1)特定主題セミナー2011「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」：実践活動報告会
 (日時) 2011 年 6 月 10 日 (金).
 (会場) キャンパス・イノベーションセンター.
 (参加者) 78 名 (有料参加者 63 名, 支援参加者 15 名).
- (2)特定主題シンポジウム 2011「安全性の評価：有害事象の因果関係を質す」
 (日時) 2011 年 9 月 17 日(土).
 (会場) キャンパス・イノベーションセンター
 (参加者) 19 名 (有料参加者 7 名, 支援参加者 12 名).
- (3)定例シンポジウム 2011「医療で必要とされる統計的基礎知識」
 (日時) 2011 年 10 月 29 日(土).
 (会場) ファイザー(株)会議室.
 (参加者) 55 名 (有料参加者 21 名, 支援参加者 10 名, 後援参加者 24 名).
- (4)特定主題シンポジウム 2011「個の医療に対する最新の話題」

(日時) 2011年11月19日(土).

(会場) エーザイ(株)別館 会議室.

(参加者) 18名 (有料参加者4名, 支援参加者10名, 後援参加者4名).

(5)特定主題セミナー2011「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」

(日時) 2011年11月24日(木)ー11月25日(金).

(会場) 大阪NPOプラザE 会議室.

(参加者) 11名 (有料参加者6名, 支援参加者5名).

(6)特定主題シンポジウム2012「初期臨床開発の意思決定」

(日時) 2012年2月4日(土).

(会場) アステラス製薬(株) 日本橋本社別館 信和ビル6階会議室.

(参加者) 48名 (有料参加者27名, 支援参加者15名, 後援参加者6名).

(7)定例会[大阪]

①O 2011-5-28

(日時) 2011年5月28日(土). 13:30~17:30.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟.

(参加者) 14名

②O 2011-7-23

サマー・フォーラム2011 および日本計算機統計学会・スタディ・グループ「統計科学におけるシミュレーションの過程」シンポジウム2011と共催.

③O 2011-8-6

夏季セミナー2011(大分)と共催.

④O 2011-9-3

秋季セミナー2011(鹿児島)と共催.

⑤O 2012-1-21

(日時) 2012年1月21日(土). 13:30~17:30.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟617号室.

(参加者) 15名.

(8)定例研究会[東京]

①T 2011-4-15

(日時) 2011年4月15日(木). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株) 18K 会議室.

(参加者) 7名.

②T 2011-5-18

(日時) 2011年5月18日(水). 13:30~17:00.

(会場) エーザイ(株) 別館会議室 ガーベナ2階.

(参加者) 4名.

③T 2011-6-9

(日時) 2011年6月9日(木). 13:30~17:30.

(会場) キャンパス・イノベーションセンター.

(参加者) 7名.

④T 2011-7-23

サマー・フォーラム2011 および日本計算機統計学会・スタディ・グループ「統計科学におけるシミュレーションの過程」シンポジウム2011と共催.

⑤T 2011-8-6

夏季セミナー(大分)と共催.

⑥T 2011-9-3

秋季セミナー（鹿児島）と共催.

⑦T 2011-10-28

(日時) 2011年10月28日(金). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株) 18T 会議室.

(参加者) 12名.

⑧T 2011-11-18

(日時) 2011年11月18日(金). 13:30~17:00.

(会場) エーザイ(株) 別館会議室 K401.

(参加者) 6名.

⑨T 2011-12-12

(日時) 2011年12月12日(木). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株)2102 会議室.

(参加者) 11名.

⑩T 2012-1-21 (大阪と合同開催)

(日時) 2011年1月21日(土). 13:30~17:30.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟 617号室.

(参加者) 15名.

⑪T 2012-2-3

(日時) 2012年2月3日(金). 13:30 ~ 17:00.

(会場) ノバルティスファーマ(株).

(参加者) 13名.

⑫T 2012-3-8

(日時) 2012年3月8日(金). 13:30 ~ 17:00.

(会場) エーザイ(株)別館会議室 K401.

(参加者) 6名.

(9)スプリング・フォーラム 2011

東日本大震災のため、幹事会を少人数で開催.

(日時) 2011年4月2日(土).

(会場) 医学統計研究会オフィス.

(10)サマー・フォーラム 2011

日本計算機統計学会スタディ・グループ「統計科学におけるシミュレーションの過程」
研究進捗検討会と共催で開催した.

(日時) 2011年7月23日(土).

(会場) 茨木市クリエイトセンター[会議室].

(参加者) 30名.

(付記) 定例会[大阪]O 2011-7-23・定例研究会[東京]T 2011-7-23 と共催.

(11)ウィンター・フォーラム 2011

(日時) 2011年12月3日(土).

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス) 基礎工学研究科 J棟 102号室.

(参加者) 38名.

(12)夏季セミナー2011

(日時) 2011年8月6日(金). 9:30~17:00.

(会場) 大分大学・工学部・知能情報システム工学科棟 2階 会議室.

(参加者) 12名.

(付記) 定例会(大阪 O 2011-8-6・定例研究会(東京)T2011-8-6 と共催.

(13)秋季セミナー2011

(日時) 2011年9月3日(土). 9:50~17:00.

(会場) 鹿児島県民交流センター.

(参加者) 16名.

(付記) 定例会(大阪)O 2011-9-3・定例研究会(東京)T 2011-9-3 と共催.

2. その他の事業

なし.

IV. 総会の開催状況

1. 通常総会

(日時) 2011年5月28日(土). 11:00~12:00.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟 102号室.

(会員総数) 61名(正会員のみ).

(出席者数) 45名(うち委任状出席者:36名).

(内容) 第1号議案:平成22年度事業報告.

審議の結果, 全員一致で可決承認.

第2号議案:平成22年度収支報告 [財産目録・貸借対照表を含む].

審議の結果, 全員一致で可決承認.

第3号議案:平成23年度事業計画.

審議の結果, 全員一致で可決承認.

第4号議案:平成23年度収支予算.

審議の結果, 全員一致で可決承認.

第5号議案:その他.

審議の結果, 全員一致で可決承認.

V. 理事会その他の役員会の開催状況

1. 第1回理事会(メール理事会)

(日時) 2011年4月2日(土).

(内容) 第1号議案:平成22年度事業報告.

第2号議案:平成22年度収支報告.

第3号議案:理事について.

—平成23年度:名簿の確認.

—理事の役割分担.

第4号議案:会員動向 [平成23年3月13日現在].

第5号議案:平成23年度事業計画.

—会員の増強.

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

2. 第2回理事会

(日時) 2011年7月23日(土). 11:55~12:15.

(会場) 茨木市クリエイトセンター 会議室.
 (理事総数) 24 名.
 (出席者数) 20 名[うち委任状出席者 12 名].
 (内容) 第 1 号議案: 事業の遂行[中間報告と通常総会の議事録].
 第 2 号議案: 事業の計画[平成 23 年度の後半に向けて].
 第 3 号議案: 会員増強の進捗.
 第 4 号議案: 5 周年記念事業について.
 第 5 号議案: 共同開発事業(「医学統計学習塾」について) など.
 いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

3. 第 3 回理事会

(日時) 2012 年 3 月 17 日(土). 12:00~13:00.
 (会場) 大阪大学(豊中キャンパス) 基礎工学研究科 J 棟 617 号室.
 (理事総数) 24 名.
 (出席者数) 19 名[うち委任状出席者: 6 名].
 (内容) 第 1 号議案: 平成 23 年度事業報告.
 第 2 号議案: 平成 23 年度収支報告.
 第 3 号議案: 理事の変更について[平成 22-23 年度理事].
 -平成 24 年度: 名簿の確認.
 -理事の役割分担.
 第 4 号議案: 会員動向 [平成 24 年 3 月 12 日現在].
 第 5 号議案: 平成 24 年度事業計画(案).
 いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

2. 平成 23 年度の収支計算書の概要を下表に記しています. 詳細は大阪府知事宛へ提出する資料(「閲覧」可)に記載しています.

・収入の部		単位(円)	・支出の部		単位(円)
内訳:	入会金・会費収入	2,955,000	内訳:	事業費	3,638,820
	事業収入	1,696,000		管理費	1,932,193
	利息収入	1,054			
	技術指導料	285,000		当年度支出合計	5,571,013
	原稿料	47,250			
	当年度収入合計	4,984,304		・当年度収支差額	- 586,709
前年度繰越金額(設立時資金有高)	4,165,448			・次年度繰越収支差額	3,578,739

平成 23 年度の活動および本資料の内容については, 2012 年 4 月 18 日に正法地孝雄監事と前田 博監事の監査を受け, 承認されました [また, 田端一喜公認会計士と元垣内広毅公認会計士のご指導(監査)も受けました].

VI. 事業の計画

平成 24 年度[2012 年 4 月 1 日~2013 年 3 月 31 日]の事業も以下のように計画し, 進行中です[敬称略] (*は連携支援事業を指します).

4月

- 4月7日(土) スプリング・フォーラム2012 (会場)大阪大学豊中キャンパス
 4月13日(金) 定例研究会[東京]T 2012-4-13 (会場)ノバルティスファーマ(株) 会議室

5月

- 5月8日(火)-9日(水) 春季セミナー弘前 (会場)弘前大学
 [定例研究会 [東京] T 2012-5-8と共催]
 (世話人) 杉本知之
 *5月12(土)-13日(日) 日本計算機統計学会第26回大会 (会場)香川
 5月26日(土) 平成24年度第1回通常総会 (会場)大阪大学(豊中キャンパス)
 基礎工学研究科J棟
 [定例会[大阪]O 2012-5-26/定例研究会[東京]T 2012-5-26と共催]

6月

- 6月7日(木) 定例研究会[東京]T 2012-6-7 (会場)生涯学習センター (ぱるーん)
 6月8日(金) 特定主題シンポジウム2012 「医薬品の安全性評価を見直す」
 (会場)ちよだプラットフォームスクエア
 (組織者)河合統介・小宮山 靖・向井満利.

7月

- 7月7日(土) 夏季セミナー2012 (会場)山梨大学
 (世話人)下川敏雄
 7月21日(土) サマー・フォーラム2012/平成24年度第2回理事会
 [定例会[大阪]O 2012-7-21・定例研究会[東京]T 2012-7-21と共催]
 (会場)茨木市クリエイトセンター会議室

8月

- 8月2(木)-3日(金) 特定主題セミナー2012「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」
 (会場)生涯学習センター (ぱるーん)
 8月2日(木) 定例研究会 [東京]T 2012-8-2 (会場)生涯学習センター (ぱるーん)

9月

- 9月1日(土) 秋季セミナー2012
 [定例会[大阪]O 2012-9-1・定例研究会[東京]T 2012-9-1と共催]
 (会場)鹿児島県民交流センター
 (世話人)古賀 正・勘場 貢・藤崎恒晏

10月

- *10月11(木)-12日(金) 大分統計談話会・第46回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ
 10月26日(金) 定例研究会[東京]T 2012-10-28 (会場)ファイザー(株) 会議室
 10月27日(土) 定例シンポジウム2012「医療で必要とされる統計的基礎知識」
 (会場)ファイザー(株) 会議室
 (組織者)河合統介・杉本知之・坂本 亘

11月

- *11月1日(木)-2日(金) 日本計算機統計学会第26回シンポジウム
 (会場)東京大学・山上会館
 11月16日(金) 定例研究会[東京]T 2012-11-16 (会場)エーザイ(株)

11月17日(土) 特定主題シンポジウム2012「製造販売後における臨床評価の過程」
(会場)エーザイ(株)
(組織者)高瀬貴夫・藤澤正樹・松原義弘

12月

12月1日(土) ウィンター・フォーラム2012/平成24年度第2回通常総会
(会場)大阪大学(豊中キャンパス)
12月20日(木)(仮) 定例研究会[東京] T 2012-12-20 (会場)ファイザー(株)会議室

2013年1月

1月19日(土) 定例会[大阪] O 2013-1-19
定例研究会[東京] T 2013-1-19 (会場)大阪大学(豊中キャンパス)

2月

2月1日(金) 定例研究会[東京] T 2013-2-1 (会場)未定
2月2日(土) 特定主題シンポジウム2013「適応型計画を再考する」
(会場)アステラス製薬(株)2F会議室
(組織者)伊藤雅憲・池田公俊・魚井 徹
2月21(木)-22日(金) 大分統計談話会・第47回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ

3月

3月8日(金) 定例研究会[東京] T 2013-3-8 (会場)未定
3月9日(土) 特定主題セミナー2013「医学統計実践入門」/平成24年度第3回理事会
(会場)未定

(※1)会員の方々には、ご住所・アドレスなどの変更の場合にはできるだけ速やかに事務局のほうにご連絡
いただくと幸いです。

(※2)会員の方で、平成23年度および平成24年度の会費未納の方は、できるだけ速やかにお納めいただ
くと幸いです。

(※3)昨年末に本研究会の事務局のパソコンを2台の故障に伴い、それらの更新をいたしました。さらに、
特定のアドレスからのメールが不通になる事態が起っています。事務局との連絡・交信に不都合が生
じている場合には、お手数ですが以下の3つのアドレスで補っていただきご連絡いただけると幸いです。

bra_goto@ybb.ne.jp

masashi_gt@ybb.ne.jp

gotoo@bra.or.jp

編集・発行 : 特定非営利活動法人 医学統計研究会

〒560-0085 大阪府豊中市上新田 2-22-10-A411

Tel&Fax:06-6835-8790, e-mail:info@bra.or.jp

URL:http://www.bra.or.jp/